

株式会社片岡製作所 CSR 報告書

2019 年 5 月版

目次

- P2 トップメッセージ
- P3 事業案内
- P4 会社概要
- P4 社是・経営基本方針
- P5 環境憲章
- P6 環境方針
- P7 コンプライアンス行動指針
- P8 グリーン調達基本方針
- P9 事業活動のマテリアルバランス
- P10 環境管理体制
- P10 安全衛生
- P11 事業系一般廃棄物の減量
- P12 社員教育
- P13 社員との関わり
- P14 地域社会との関わり

トップメッセージ

片岡製作所は社是である「我社は、誠実な心を持って信頼される製品を生産し、社会に貢献すると共に、社業の恒久的発展をはかり、会社および株主・全従業員の繁栄を追求する。」をもとに1968年の創業以来、レーザテクノロジーを中核として、さまざまな産業分野における製造設備の設計、開発、製造、据付け及びサービス提供を行ってきました。

おかげさまで2018年11月に創立50周年を迎えることができました。これまで活動を続けてこられたのも、お客さま、お取引先さま、株主・投資家の皆さま、社会・地域の皆さま、社員など、片岡製作所を取り巻く様々なステークホルダーの皆さまのご支援があつてのことと、心より感謝申し上げます。

当社では環境理念にある「地球との共生」「人と環境に優しい社会」を目指し、LD励起による高効率・省エネルギーのレーザ加工システム、放電エネルギーを再利用する回生電源システムにより大幅に節電した二次電池検査装置、従来の薬液を使用するウェット加工に代わる完全ドライ加工タッチパネル製造装置など環境に配慮した製品を開発・製造・販売しております。

また、再生医療の分野でも培養細胞を高速に自動処理する細胞プロセッシング装置の開発を行っています。

多くの皆さまにこのレポートをご一読いただき、片岡製作所のCSRへの取り組み姿勢についてご理解いただければ幸いに存じます。



事業案内

レーザ加工システム

当社は、これからの低炭素社会実現に向けて、省エネルギーで環境に優しいレーザ発振器を提供し、高品質、高生産性の工場実現にご協力いたします。

【高効率】

2010年までにランプ励起YAGレーザからLD励起YAGレーザへの切り替えを行い、従来品と比較して5~8倍以上の高効率化を達成しております。

【廃液不要】

タッチパネル等の工法を、レーザを使用することで薬液を使用するウェット加工からドライ加工へ変更でき、廃液処理が不要になり、環境負荷が低減されます。



また、当社のレーザは太陽電池の製造や液晶パネルの修復をはじめとして様々な用途向けにカスタマイズして提供しております。

【細胞プロセッシング装置】

創薬・再生医療での用途向けに細胞プロセッシング装置を開発しています。多能性幹細胞の培養・分化プロセスで発生した不要細胞をレーザで局所選択的に死滅させます。

二次電池検査システム

ユビキタス社会を迎えて、いつでもどこでも情報の受発信ができる時代となっています。

情報端末機器や電子機器の心臓部である高品位のバッテリーの開発・製造が急務となっています。

当社のIT関連事業では、そうした時代のニーズに応える新しいバッテリー開発・製造に不可欠な検査システムを提供しています。

適用分野も多岐にわたり、大きささまざまなバッテリーの品質管理を支えています。



【回生電源】

環境に優しい製品づくりのために回生電源システムを導入することにより、放電エネルギーの60%を回生し、放電エネルギーを再利用し、消費電力を削減します。

会社概要

社名 株式会社片岡製作所

所在地 京都市南区久世築山町 140

設立 昭和 43 年 11 月 14 日

資本金 4 億 8,570 万円 (2018 年 5 月現在)

従業員数 204 名 (2019 年 3 月現在)

事業所

本社 : 京都市南区久世築山町 1 4 0

東京支店 : 東京都中央区京橋一丁目 1 4 番 9 号依田忠ビル 6 F

先端レーザ研究所 : 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 1 4 番 2 7 号
新横浜第一ビルディング 2 F

レーザ工場 : 京都市南区久世築山町 2 0 3 - 2

久世工場 : 京都市南区久世築山町 2 0 4 - 1

システム工場 : 京都市南区久世東土川町 1 7 - 1

海外拠点

上海片岡貿易有限公司 : 中国 上海市

KATAOKA Europe S. r. l : イタリア ミラノ市

台湾片岡股份有限公司 : 台湾 台中市

株式会社韓国片岡 : 韓国 城南市

KATAOKA-SS AMERICA CORP. : アメリカ トーランス市 (CA)

社是

我社は、誠実な心を持って信頼される製品を生産し、社会に貢献すると共に、社業の恒久的発展をはかり、会社および株主・全従業員の繁栄を追求する。

経営基本方針

1. 相互信頼のもとに明るい職場を作ること。
2. 納期を厳守し、品質の向上に努めること。
3. フロンティア精神を持ち、研究と自己修練に努めること。
4. 正しい計画と実行、謙虚な反省の心を持つこと。
5. 健康を維持し、旺盛な行動力を発揮すること。

品質方針

1. 常に、「顧客満足」を目的に全ての業務を行う。
2. 各工程において、全ての品質に責任を持つ。
3. クレームは全てに優先して取り組む。
4. 業務はPDCAのサイクルを回し、継続的に改善を行う。
5. 社内標準化を推進し、事実に基づくデータによる管理体制とする。
6. 規定・ルールはいかなるであろうとも厳守する。

【環境理念】

株式会社片岡製作所は「地球との共生」「人と環境に優しい社会」を目指し、企業活動のあらゆる側面において、環境保全に配慮して行動します。

【活動指針】

株式会社片岡製作所は環境保全活動を進めるために、資源の有効活用を最優先とした下記の全部署共通の活動指針を掲げます。

又企業活動のあらゆる側面において環境負荷の低減に向けた取組みを進めます。

環境憲章

環境理念

株式会社片岡製作所は「地球との共生」「人と環境に優しい社会」を目指し、企業活動のあらゆる側面において、環境保全に配慮して行動します。

環境方針

【基本方針】

株式会社片岡製作所は「人類共通の願いである地球との共生、環境保護」の実現を目指して行動する。

私達は企業活動のあらゆる側面において環境保全に最大の配慮を行うと共に、地域社会との繋がりを大切にして企業活動を推進する。

【行動指針】

株式会社片岡製作所の環境憲章に基づく環境マネジメントシステムとその環境パフォーマンスを評価し、更なる環境改善と環境汚染の予防を図り、継続的改善に努める。この方針を達成するため、環境目的・目標を設定し具体的な行動を展開する。

1. 商品の環境負荷軽減に取り組む。
2. 電力エネルギーの削減に取り組む。
3. 廃棄物の排出削減と分別管理を徹底し、資源の有効活用を図るため、リサイクル化に努める。
4. 環境に関する法規制、その他の要求事項を遵守すると共に、その管理の向上に努める。
5. 環境教育による環境改善の啓蒙と社内広報活動を通じ、環境保全に対する更なる意識の向上を図る。
6. 内部環境監査を実施し、環境パフォーマンス評価に基づき継続的改善に努める。
7. 社内の緑化維持に努め、且つ、近隣地域における環境改善活動への参画を通じ社会貢献に努める。

コンプライアンス行動指針

当社は、公正な競争を通じて付加価値を創出し、雇用を生み出すなど経済社会の発展を担うとともに、広く社会にとって有用な存在であり続けるため、次の原則に基づき、国内外において、人権を尊重し、関係法令、国際ルール及びその精神を順守しつつ、持続可能な社会の創造に向けて、高い倫理観をもって社会的責任を果たしてまいります。

1. 経営において法令や規則を順守することは勿論、社会規範に照らして企業としての倫理を順守して、コンプライアンス経営を目指す。
2. 社会的に有用で安全な製品を開発、提供し、顧客の満足と信頼を獲得する。
3. 公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行う。また、行政との健全かつ正常な関係を保つ。
4. 株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ公正に開示する。
また、個人情報・顧客情報をはじめとする各種情報の保護・管理を徹底する。
5. 従業員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、差別のない雇用、人権教育を徹底し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、ゆとりと豊かさを実現する。
6. 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存続と活動に必須の条件として、主体的に行動する。
7. 良き企業市民として、積極的に社会貢献活動を行う。
8. 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決し、関係遮断を徹底する。
9. 事業のグローバル化に対応し、各国・地域の法律遵守、人権を含む各種の国際規範の尊重はもとより、文化や習慣、ステークホルダーの関心に配慮した経営を行い、当該国・地域の発展に貢献する。
10. 経営トップは、本行動指針の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、社内ならびに関係会社とその徹底を図ると共に、取引先にも促す。また、社内外の意見を常時把握し、実行ある社内体制を確立する。
11. 本行動指針に反するような事態が発生した時は、経営トップ自らが問題解決にあたる姿勢を内外に明らかにし、原因究明、再発防止に努める。また、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上で、自らを含めて厳正な処分を行う。

グリーン調達基本方針

当社は各国の化学物質に関する法規則を遵守し、規制される化学物質はサンプル・実験品を含めて購入・使用・保管はしない。また購入する資材、原料、物品は環境負荷の少ないものを優先的に選択するものとする。

- 1) 環境負荷の少ないものとは次のものをいう。
 - ①使用に伴い温室効果ガス等の排出の少ないもの。
 - ②使用后、再使用または再利用がしやすいこと。
 - ③有害物資の含有が無いこと。
- 2) 購入にあたっては、無駄なものを買わないのは当然であるが、できるだけ余りの出ないように適正な購入量にする。(例えば「最低発注量」での発注とする。)
- 3) 「グリーン調達」を方針とする供給者から購入する。グリーン調達実施には供給者の企業体質が重要であり、ISO14001 環境マネジメントシステムを導入していることが好ましい。
あるいは以下の認証を取得しているか、同様の活動がされているところを優先する。
 - ・ K E S : (Kyoto)Environmental Management System
 - ・ エコアクション 2 1
 - ・ エコステージ
- 4) 小規模経営の供給者においては、当社が発注内容を吟味し環境負荷が少ないように配慮する。
また、環境に配慮した製造や活動を支援することによりサプライチェーン内の小規模企業もグリーン調達に参画を促す。

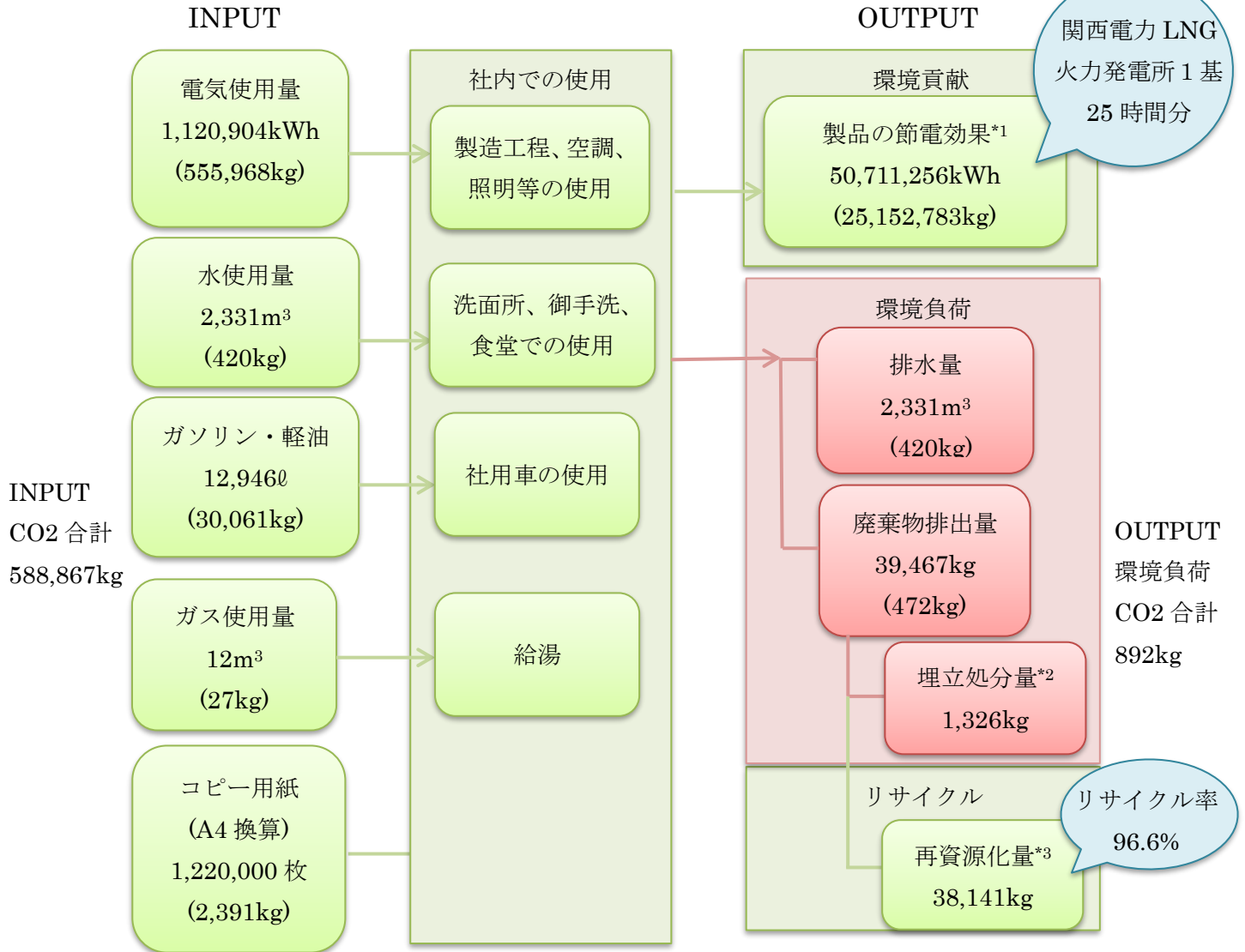
以上の方針に基づいて当社では以下の事項への協力を供給者様にお願いしております。

- ・ 適正廃棄のために購入前に廃棄方法をお尋ねすることがあります。
- ・ 廃棄物の減容の為に簡易梱包に御協力下さい。
- ・ 「片岡製作所禁止物質」を発行し、当社で購入・保管・使用を禁止する物質を定めております。詳細は下記までお問い合わせください。

【お問合せ窓口】 品質管理部 : (075)933-1104

事業活動のマテリアルバランス

51期実績 (2018年2月~2019年1月)



注) カッコ内は CO2 排出量

製品の節電効果による CO2 抑制量	25,152,783kg
事業活動による CO2 排出量	-589,759kg
CO2 抑制量	24,563,024kg

- * 1 : これまで納品した充放電検査装置が全て 24 時間 350 日稼働したと仮定しております。
- * 2 : 京都市資料を参考に事業系一般廃棄物(焼却)に関しては 14.4%を埋立処分量としております。
- * 3 : 廃棄物排出量のうち紙類などのリサイクルできるもの 38,141kg と焼却ごみ 1,290kg のうちサーマ
ルリサイクルされる割合 85.6% (1,104kg) の合算を再資源化量としております。

環境管理体制

片岡製作所では ISO9001,14001 の認証を取得しており、片岡社長を管理総括責任者として環境管理体制を組織しております。

2018年3月に審査機関による移行審査を受審し、ISO9001,14001共に2015年版に移行しました。



ISO9001,14001 認定証

コーポレートガバナンス

1) 社外取締役の導入

2018年4月より新たに社外取締役を加え、コーポレートガバナンスの強化に努めております。

2) 不正行為の予防・早期発見

不正行為の予防・早期発見のためコンプライアンス窓口を設置し、社員からの相談を受け付けております。通報者の秘密は守られ、保護されます。不正行為に対しては迅速に対処し、再発防止策を講じます。

安全衛生

安全衛生委員会を中心に社内の安全衛生に努めております。

また、毎年消防署に御協力戴き、防災講習、普通救命講習を行っております。



防災講習



普通救命講習

京都南消防訓練大会に出場し、レーザ工場は4年連続元気はつらつ賞を、久世工場はチームワーク賞を受賞しました。

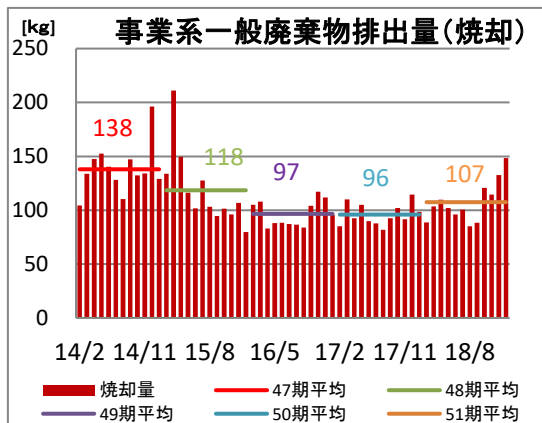


南消防署訓練大会

事業系一般廃棄物の減量

当社では焼却され、灰になり、埋め立てられる事業系一般廃棄物の減量に取り組んでおります。

下図は過去5年間の事業系一般廃棄物排出量の推移です。



47期：2014年2月～2015年1月
 48期：2015年2月～2016年1月
 49期：2016年2月～2017年1月
 50期：2017年2月～2018年1月
 51期：2018年2月～2019年1月

1) 社内での分別の啓蒙

社内のごみ箱には種類ごとに色を分けた廃棄物分別表示をしております。

また、分別の問合せが多いものについては廃棄物分別早見表を作成し、ごみ箱の近くに掲示しております。



ごみ箱の表示

廃棄物分別早見表

2) ごみの減量への意識向上

社内で発行している品質・環境・ISOニュースに廃棄物に関する情報を掲載してごみ減量への意識の向上に努めております。

また、個人のごみ持ち帰りを奨励し、社員一人一人がごみの減量を心がけるようにしております。

3) 京都市ごみ減量3R活動優良事業所認定

当社の久世工場、レーザ工場は京都市のごみ減量・3R活動優良事業所として平成24年10月の表彰制度創設以来3期連続で認定を受けており、平成28年10月に永年認定事業所として認定を受けました。今後もごみ減量の取り組みを継続して行います。



京都市ごみ減量3R活動優良事業所永年認定証

社員教育

自己啓発、部下指導、スキル講座を教育の3本柱として社員教育を行っております。

1) 各種社内研修

全社で管理職研修、専門職・研究開発職役職者研修、新任主務・主任研修を行っております。

また、それぞれのスキルに対して各部署でスキル講座を開催し、スキルアップに取り組んでおります。



管理職研修

2) 公的資格の取得

公的資格の取得を推奨し、受験料、

教材費の補助を行っております。

過去に取得した資格の一例

- ・技術士
- ・情報処理技術者1種
- ・電気主任技術者3種
- ・セーフティアセッサ
- ・品質管理検定1級

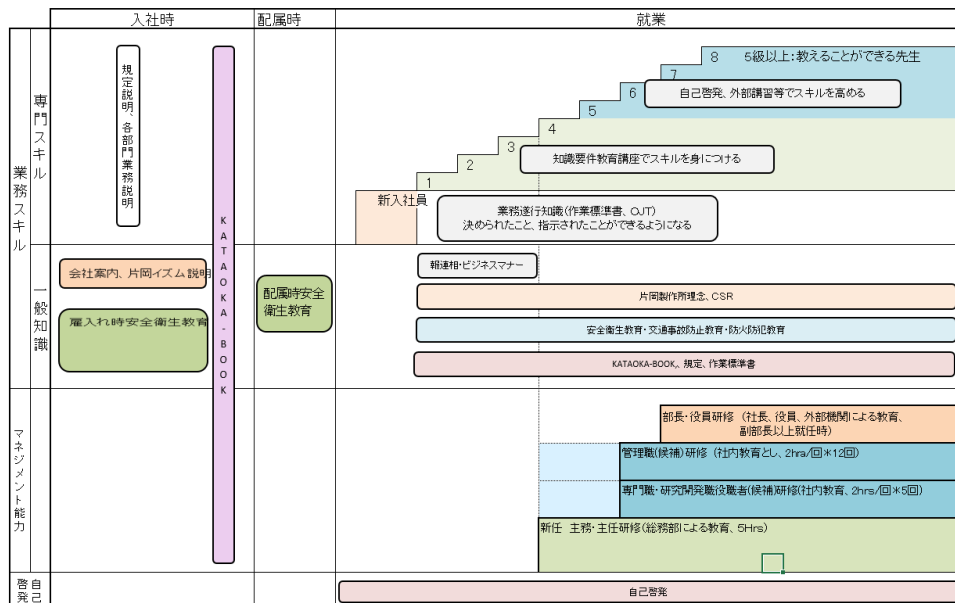
3) 評価

性別、国籍、年齢、障がいなど非合理的な理由での差別を排除し、社員一人ひとりの能力を公正に評価するため、「スキル表」に基づいた評価を行っております。

4) KATAOKA-BOOK

2015年より社員の意識改革を目的として社員の働き方の指針とすべく「KATAOKA-BOOK」を発行しております。

2017年春に第2版を発行し、その中でワークライフバランスやコンプライアンスなどの教科書として全員の理解を深めております。



教育体系図

社員との関わり

片岡製作所では当社で働くすべての社員一人ひとりの「働き方改善」を目指したダイバーシティの推進と、ワークライフバランスを考慮しながら生き活きと「仕事にやりがいを感じられる職場づくり」を目指し、以下の取り組みを行っております。

1) ノー残業デー

京都府ワークライフバランス推進宣言企業として社員一人ひとりが働きやすい環境をつくるため、毎週水曜日は定時退社日と定めております。

2) 育児・介護休業・短時間勤務制度

安心して子育て・介護ができるように育児・介護休業制度を設けており、育児・介護による休業・短時間勤務に対応しております。

育児休業制度の利用者数
(取得者/対象者)

年度	2016	2017	2018
女性	1/1	2/2	2/2
男性	1/6	0/7	0/4

3) 社員旅行

創立 50 周年を記念してハワイへの社員旅行を行いました。



ハワイ社員旅行

4) 奨学金返済支援制度

奨学金返済義務のある新卒入社社員に対して 120 万円を上限として毎月 2 万円ずつ給付しております。

5) お誕生会

毎月社長と誕生月の社員で昼食会を開催しております。



お誕生会

6) 各種表彰制度

社内で以下の表彰制度を行っております。

①永年勤続表彰

正社員を勤続 10 年毎に表彰し、記念品及び特別休暇を贈呈しております。

②社員表彰

個人の売上目標の達成、新設計による大幅なコスト・納期の改善など功績が顕著な社員、グループを対象に表彰を行っております。

③提案表彰

全社員から改善提案を募集し、優秀な提案に対して表彰を行っております。

地域社会との関わり

1) 職業体験の受け入れ

地域の中学生、高校生、大学生の職業体験を実施しております。

これまでの取組みが評価され、京都府から感謝状を戴くことができました。

今後とも継続して職業体験を実施していきます。



「割れ窓理論」実践運動

2) 献血活動

当社に赤十字のバスに来て戴き 23 人の社員が献血に協力致しました。

3) 地域の安全

防犯・交通安全等の分野で、地域やボランティア団体と連携・協力して活動を行う企業として京都府の「安心・安全サポート事業所」に登録しており、「こども 110 番」の掲示や、電柱・壁の落書き他不法掲示物を撤去する「割れ窓理論」実践運動を通じて地域の防犯活動に取り組んでおります。

4) 交通安全

警察署に御協力戴き、毎年交通安全講習を実施戴くと共に車道に向けて横断幕を掲げて交通安全を呼びかける交通安全街頭活動を実施しております。

5) 寄付

東日本大震災、熊本地震、台北地震の被災地及び日伊国交 150 周年ボローニャ歌劇場フィルハーモニー特別演奏会に寄付を行いました